

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(2023年5月分)

2023年6月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

目次(以下は主なトピックを抜粋)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●[EU加盟プロセス加速化に向けた閣僚評議会決定\(11日\)](#)

(2) エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●[ウナ＝サナ・カントンにおける洪水\(15日\)](#)

イ スルプスカ共和国(RS)

●[ドディックRS大統領のロシア訪問\(22日～24日\)](#)

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●[シュミット上級代表の国連安保理会合出席\(10日\)](#)

●[ツビヤノビッチ大統領評議会議長の国連安保理会合出席\(10日\)](#)

●[ヴァールヘイ欧州委員のBH訪問\(17日\)](#)

(2) 二国間関係

●[プレンコビッチ・クロアチア首相のBH訪問\(2日\)](#)

●[ブルナビッチ・セルビア首相のBH訪問\(2日\)](#)

(3) 日・BH関係

●[ネシッチ治安大臣表敬\(23日\)](#)

3. 経済

(1) 経済指標(出典: BH統計局)

(2) 経済政策・公共事業

(3) 経済協力

(4) 民間セクター

(注: この月報は、当地紙報道などの公開情報をとりまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●セルビアにおける銃撃事件を受けた国家追悼の日宣言(5日)

5日、BH閣僚評議会は、5月3日にセルビア・ベオグラードで発生した銃乱射事件を受け、5月5日をBH国家追悼の日とする旨決定した。

●EU加盟プロセス加速化に向けた閣僚評議会決定(11日)

11日、BH閣僚評議会閣議において、EU加盟プロセスの加速化に向けた各種決定が実施された。主な事項は外務法、国際約束法、高等司法検察評議会法改正案の閣議決定のほか、サウス・コネクション(クロアチアを通じTANAP/TAPと接続)及びイースト・コネクション(セルビアと接続)の両ガスパイプライン関連計画の推進に係る同意、欧州司法機構(EUROJUST)とBHの刑事当局の協力に係る合意締結のためのチーム任命決定等。

(2) エンティティ、特別区

ア ポスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●ウナ＝サナ・カントンにおける洪水(15日)

雨による河川の氾濫により、ウナ＝サナ・カントン(BH北西部)において洪水が発生。ビハチ(県都)、サンスキ・モスト、ボサンスカ・クルパ等の各都市で非常事態宣言が発令された。

これを受け、フルティッチBH人権・難民大臣は被害地域への支援に向け、閣僚評議会に対し200KM規模の援助を行うイニシアティブの立ち上げを提案した。

イ スルブスカ共和国(RS)

●ドディックRS大統領のロシア訪問(22日～24日)

22日～24日、ドディックRS大統領はロシアを訪問し、プーチン大統領と会談、1月9日の「RSの日」に際しプーチン大統領に授与したR

S最高勲章を手交した。また、国際安全保障フォーラムに出席した。訪問において、ドディックRS大統領は、プーチン大統領と軍事・経済面での協力につき協議し、ガス供給価格が引き続き同程度の水準で行われる旨合意したと明らかにした。また、セルビア系はNATO及び西側による侵略の犠牲者であると強調すると共に、BHが国際社会による実験場かつ植民地と化していると主張して西側諸国を批判した。

今般の訪露に対し、米国及びEU等は批判声明を発表した。

●セルビアにおける与党主導の集会へのRS政治家の参加(26日)

26日、セルビア・ベオグラードにおいて、5月3日の銃撃事件以降継続しているセルビア野党主導の大規模抗議集会に対抗する形で、ブチッチ・セルビア大統領主催の大規模集会が開催された。

本集会には、RSからドディック大統領が参加したほか、ネシッチBH治安大臣(セルビア系)、トリビッチ人民戦線(野党)党首等、与野党問わず多くのセルビア系政治家が参加した。

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●ライチャークEU特別代表のBH訪問(1日)

1日、コナコビッチBH外相は、BHを訪問中のライチャークEU特別代表(西バルカン担当)と会談し、BHのEU加盟等につき意見を交わした。ライチャーク特別代表は、ベルリン・プロセスの枠内で署名済みの移動の自由等に関する3つの合意がBHによって未だ国内の発効手続きを了しておらず、一刻も早い発効が急務であると指摘した。

**●シュミット上級代表の国連安保理会合出席
(10日)**

10日、シュミット上級代表はニューヨークにおいてBH情勢に関する国連安保理定例会合(年2回実施)に出席した。会合での報告において、同上級代表は昨年の選挙後の迅速な政府発足等の評価点を述べるとともに、RSの分離主義的動向の過激化、若者の国外流出の増加、戦争犯罪賛美といった課題を指摘した。

シュミット上級代表の報告に対して、ロシア・中国以外の理事国は上級代表への支持を表明した。

●ツビヤノビッチ大統領評議会議長の国連安保理会合出席(10日)

10日、ツビヤノビッチBH大統領評議会議長(セルビア系)はBH情勢に関する国連安保理定例会合にBH代表として出席した。会合にて、ツビヤノビッチ議長はRSの立場に基づいた発言を行い、シュミット上級代表の正当性を否定し、国際社会がBHにおいて問題を引き起こしていると批判した。

なお、ベチロビッチ大統領評議会ボシュニャク系メンバーは、ツビヤノビッチ議長の安保理会合出席は大統領評議会で正式に決定したものではなく、同議長の発言もすべて個人の見解である旨、グテーレス国連事務総長に書簡を発出した。

**●オスマニ・北マケドニア外相(OSCE議長)
のBH訪問(12日)**

12日、オスマニ・北マケドニア外相(OSCE議長)がBHを訪問し、コナコビッチBH外相と会談を実施した。会合では汚職対策、選挙関連改革等に係るOSCEの重要性が改めて確認され、オスマニ外相は、北マケドニアのOSCE議長国任期中に汚職対策に係る会合を実

施予定である旨明らかにした。

●ヴァールヘイ欧州委員のBH訪問(17日)

17日、ヴァールヘイ欧州委員(近隣・拡大政策担当)がBHを訪問し、クリシュト閣僚評議会議長とともにBHのEU加盟に係るハイレベル政治対話を実施した。

**●アドリア・イオニア・イニシアティブ会合の開
催(23日～25日)**

23日から25日、サラエボにおいてアドリア・イオニア・イニシアティブ(AII: 西バルカン地域のEU加盟と地中海地域の地域協力推進を目的として、セルビア、クロアチア、BH、北マケドニア、アルバニア、モンテネグロ、イタリア、スロベニア、ギリシャ、サンマリノで構成)の年次フォーラムが開催された。各パネルでは西バルカンのEU加盟のほか、農業、地方開発、人材の国外流出等に関するセッションが実施。また、AII外相会合においてサラエボ宣言が採択された。

**●コナコビッチ外相の国際安全保障フォー
ム出席(30日)**

30日、コナコビッチ外相はスロバキアのブラチスラバで開催された第18回国際安全保障フォーラムに出席し、EU拡大に関するパネルに登壇した。コナコビッチ外相はBH及び西バルカン地域にはEU加盟以外の選択肢はないと強調するとともに、当地域のEU加盟に成功しなければ、ロシア及び中国の影響力が増大する恐れがあると指摘した。

(2)二国間関係

**●ブレンコビッチ・クロアチア首相のBH訪問
(2日)**

2日、クリシュトBH閣僚評議会議長及びチョービッチHDZ党首はブレンコビッチ・クロアチア首相と会談した。ブレンコビッチ首相は、BH

における全民族の平等を実現するための選挙法改正の重要性を強調したほか、BHによる早期のEU加盟交渉開始に向けたクロアチアのコミットメントにつき言及した。

●ブルナビッチ・セルビア首相のBH訪問(2日)

2日、クリシュトBH閣僚評議会議長及びチョービッチHDZ党首は、BHを訪問中のブルナビッチ・セルビア首相とそれぞれ会談し、二国間関係及びインフラ、エネルギー分野等につき意見を交わした。ブルナビッチ首相は、BHの領土一体性を支持するとのセルビアの立場を強調し、さらなる関係の発展に期待する旨述べた。

●ラビブ・ベルギー外相のBH訪問(16日)

16日、ラビブ・ベルギー外相がBHを訪問し、クリシュトBH閣僚評議会議長及びコナコビッチBH外相と会談を実施した。ラビブ外相は、BHのEU加盟を強く支持するとの姿勢を改めて強調するとともに、今後の在BHベルギー大使館開設等を通じた二国間関係の強化についても言及した。

●ピーチ英国西バルカン特使のBH訪問(24日)

24日、ピーチ英国西バルカン特使がBHを訪問し、ベチロビッチBH大統領評議会ボシュニャク系メンバーと会談した。ピーチ特使は、英国は今後も引き続きBHの友好国であり、EU加盟に向けた行政改革を支援していく旨強調し、英国が特にエネルギー独立性の強化や雇用創出につながるインフラプロジェクトへの投資を継続する旨述べた。

(3)日・BH関係

●ネシッチ治安大臣表敬(23日)

23日、杵渚駐BH日本国大使はネシッチ治安大臣を表敬し、二国間関係、BHのEU加盟に向けた改革プロセス等につき意見を交わした。ネシッチ治安大臣は、BHのEU加盟に向けた改革実施の重要性を強調するとともに、これまでの日本からBHへの支援への感謝及びさらなる協力への期待を述べた。



(写真: 杵渚大使とネシッチ治安大臣)

3. 経済

(1) 経済指標(出典: BH統計局)

●産業生産指数

2022年4月の産業生産指数は、季節調整後数値で前月比3. 3%のマイナス、前年同月比で9. 1%のマイナス。

●雇用／失業率

2023年3月の失業者登録数は35万2890人(うち女性20万5, 179人)で、前月比0. 7%マイナス。前年同月比で5. 1%マイナス。

●平均給与

2022年3月の平均給与(手取り)は1, 260 KMで、前年同月比で3. 6%のプラス。

●消費者物価指数

2022年4月の消費者物価指数は前月比で0. 1%のプラス。また、前年同月比で平均7. 9%の上昇。食料品・ノンアルコール飲料の価格は前月比で平均0. 1%の上昇。

(2) 経済政策・公共事業

●モスタル・ビジネスフェアの開催(2日)

2日、モスタル(BH南部)において、モスタル・ビジネスフェア2023が開催された。同フェアには世界約30か国から700以上の出展者が集まり、開会式ではクリシュトBH閣僚評議会議長がスピーチを行い、地域内での経済協力拡大の重要性を指摘したほか、ブルナビッチ・セルビア首相、プレンコビッチ・クロアチア首相、ライチャークEU特別代表(西バルカン担当)が出席した。

(3) 経済協力

●地方開発に係る米国のプロジェクト立ち上げ(16日)

16日、米国国際開発庁(USAID)は、BHの地方開発に向け、「BH地方政府への支援」と

題する1280万米ドル規模の新プロジェクトを立ち上げた。プロジェクト実施期間は5年であり、トゥズラ、ゼニツァ、グラダチャツ、テスリッチ、ジェプチェ等30の自治体を対象に、市民の生活レベル向上等に向け、民間企業の投資誘致や雇用創出に向けた行政府への支援を実施するほか、行政府、役所におけるデジタル化の促進も行う見込み。

(4) 民間セクター

●サラエボ・ビジネス・フォーラムの開催(17日～18日)

17日～18日、第12回サラエボ・ビジネス・フォーラムが開催され、世界50か国以上から2000名以上のビジネス関係者が出席した。

本年はベチロビッチBH大統領評議会ボシュニャク系メンバー、コナコビッチ外相等のBH側の要人に加え、ヴァールヘイ欧州委員、パホル・スロベニア前大統領、メシッチ・クロアチア元大統領等が出席した。